



第2号様式（第6条関係）

SDGsおおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2005年11月20日

事業者情報					
事業者名		有限会社 関鉄工所			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長			
	氏名	関 英一			
ホームページURL（任意）		https://sekiiron.com/			
事業者ロゴ（任意）					
事業者としての2030年のるべき姿					
社員がやりがいをもって長く働き続けられる会社					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs17のゴール・目標（複数選択可） (これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●)					
1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み分けられるまちづくりを 	12 つくる責任つかう責任
<input type="radio"/>	<input type="radio"/> ●	<input type="radio"/>	●	<input type="radio"/> ●	<input type="radio"/> ●
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさも守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入(複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
3	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対して、定期的に健康診断を実施している。 ・年に 1 回メンタルヘルス面談を行っている 	引き続き、社員の健康管理に取り組む
4	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験を受け入れている ・おおたの未来づくりに協力している ・都立産業技術高等専門学校の教員を担当している 	引き続き、人材育成に取り組む
7	<ul style="list-style-type: none"> ・LED 照明や省エネ機械への更新 ・エアコンやコンプレッサーの適切運用 	引き続き、環境配慮の経営をする。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・区内事業者を優先して調達を行っている。 ・経営理念・経営方針を文書として作成し、従業員にも閲覧できるようしている。 ・社員研修を実施・社外研修の参加費を負担している 	<ul style="list-style-type: none"> ・中期経営計画を策定する。 <p>引き続き、社員の技術向上に努める。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ・社会課題に対応する製品を開発し、社会貢献を実施している 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、社会課題解決に自社の技術を役立てる。
10		年齢・性別・国籍・障がい・キャリア・経験や働き方等に関わらず、能力を最大限に発揮できる環境を整備する。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練を実施している ・地域の自治体やコミュニティとの交流を促進し、地域課題の解決に取り組んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP を策定する。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・製品を製造する際に再利用やリサイクルしやすい設計にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不良率の削減

	・廃棄物の管理・処理を適切に実施	
1 3	・CO2 排出量の見える化と削減計画 ・エコアクション認証取得	引き続き、環境配慮の経営をする
1 6	・従業員にコンプライアンス研修を実施している ・法令順守が行われるよう、体制・仕組み・ルールが整備されている	
1 7	・地域の企業や団体と協力してイベントや研修を実施	引き続き、地域と協力・協働する。